

# きもつき119



これまで

これからも

いつまでも

きもつき119と共に...

## 第100号

令和4年2月

編集・発行

大隅肝属地区消防組合

0994-52-0119

当番病院問合せ先

0994-43-0119



# 楽しいレジャーにも **火災の影が…**

オートキャンプ白書 2021 によると、20年のオートキャンプ参加人口はコロナ禍により前年比約3割減の610万人に減少しましたが、おうちキャンプ、ソロキャンプ、ワーケーションなど新しい形態のキャンプが行われるようになったとしています。

このような中、キャンプ用品のアルコールバーナーによる火災が発生しています。アルコールバーナーはアルコールストーブとも呼ばれ、近年のアウトドアブームの後押しで多くのユーザーがいるものと推測され、今後、同様の事案が増える傾向にあるものと危惧されます。

## アルコールバーナー使用時に注意すること

### ・使用中にアルコールを注ぎ足さない

アルコールバーナーに火が消えていない状態で燃料を注ぎ足してはいけません。

火にアルコールを近づければ一瞬で引火し危険です。

アルコールを注ぎ足す場合は火が確実に消えていることを確認しましょう。

(明るいと火が見えないので注意)

また、屋外などで気流がある環境でアルコールを注ぎ足したため、引火したアルコールバーナーの炎が風にあおられ頭髪が焼ける事案も報告されています。

### ・燃料が少ない状態で点火しない

アルコールバーナー内に燃料が少ない状態で点火をすると、爆発・飛散の恐れがあります。アルコールから発生している蒸気とタンク内の空気が混じり合うことで混合ガスが生じるのですが、このガスは可燃性で、引火することで爆発が起こる現象です。

アルコールはタンクの3分の2程度まで注入しましょう。

## その他

- ・炎が見えにくいので注意
- ・アルコールの飛散や漏れに注意
- ・テント内での使用はNG
- ・本体が冷めてから蓋をすること

密を避けられるレジャーとして人気が高まっていますが、キャンプ用品の誤った使い方によって火災や一酸化炭素中毒のおそれがあるとして、NITE（製品評価技術基盤機構）が注意を呼び掛けています。

NITEは、誤った使い方によるキャンプ用品の事故について動画などを公開し、注意を呼びかけているので参考にしましょう。(NITE official - YouTube [https://www.youtube.com/c/nite\\_JAPAN](https://www.youtube.com/c/nite_JAPAN))



# 管内で火災が増加しています



## 大隅肝属地区消防組合管内の火災件数

	建物	林野	車両	その他	計
令和2年	31	1	3	32	67件
令和3年	42 ↑11	3 ↑2	9 ↑6	30	84件 ↑17

## 出火原因ワースト2

(大隅肝属地区消防組合管内)

第1位 たき火  
火入れ



第2位 電気関係



昨年より建物火災が11件も増えています。  
1人1人の防火意識で  
火災のない街づくりを目指しましょう。



屋外での火災はたき火、火入れが原因となることが多く、屋内での火災は電気関係が原因となることが多くあります。

たき火、火入れをする際は、その場を離れないことはもちろん、水バケツの準備をすることや、空気が乾燥しているときは火気の使用を控えるなどの対策をお願いします。

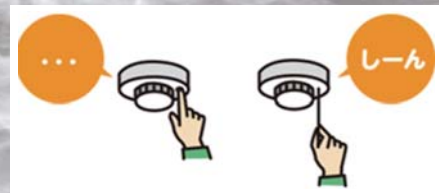
電気関係による火災は、いつ発生するかわからないため、電気コードを適切に使用することや、タコ足配線の使いすぎに注意するといった、日頃の整理整頓をお願いします。

# 住宅用火災警報器 あなたの命を守るために 設置 点検

正常



異常がある場合



消防法により、一般住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられてから10年以上が経過しました。

ご自宅に設置してある住警器の点検を行い、正常に作動するか確認しましょう。

電池切れ！  
故障！

住宅用火災警報器が作動しないと  
死者数と損害額が大幅に増加します！

住警器なし

住警器あり

設置すると  
死者数が  
約2/3に減少

住警器なし

住警器あり

設置すると  
損害額が  
半減

# 交通事故が多発しています



令和3年中の鹿児島県内人身事故は **3491** 件発生しており、死者が **46** 人発生している状況です。

## 交通事故に遭わない・起こさないために

常に「かもしれない運転」を意識して運転しましょう。相手の動きを決めつけてしまうのは、非常に危険です。相手の状況や年齢を考え、「事故の危険があるかもしれない」という予測をしながら運転する必要があります。



「ながら運転」や「ながら歩き」はやめましょう！

運転中や歩行中にスマートフォン等を使用するのは危険です。必ず安全な場所に停止して使用しましょう。



## 高齢運転者の皆様へ

高齢運転者は、自分で安全運転を心がけているつもりでも、他人から客観的にみると安全運転とは言えないところがあるとされています。その理由として、

- ・ 注意力や集中力、瞬間的な判断力が低下していること
- ・ 過去の経験にとられる傾向にあること

などが考えられます。少しでも危険を感じるようならば、**運転免許証の自主返納をする勇気**も必要かもしれません。皆様の勇気と思いやりによって、悲劇を未然に防ぐことは可能なのです。



## 暗くなるほど効果を発揮！反射材は命を守る！

夜間の歩行者や自転車利用者が交通事故に遭わないようにするためには、運転手から見やすいように、**反射材**や**ライト**等を活用するのが効果的です！



## ～消防署からのお願い～

消防車や救急車など緊急車両に認められた「優先通行権」は、皆様の協力によって、より安全に行えるものです。

緊急車両が1分1秒でも早く到着できるようご理解ご協力をお願いします。



## NET119緊急通報システムをご存じですか？

NET119とは…

音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障害者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムです。スマートフォンなどから通報用Webサイトにアクセスして、「火事」、「救急」の別を入力すれば即座に消防本部に繋がり、その後にテキストチャットで詳細を確認する仕組みとなっています。

**下記URLから空メールを送信し、ご登録にお進みください。**



問合せ先  
大隅肝属地区消防組合 指令課  
電話：0994-52-0119 FAX：0994-40-3878  
mail：sireika@fd-kimotsuki.jp



登録用 URL



登録・利用方法動画



## 緊急消防援助隊合同訓練を実施



令和3年11月26日、株式会社白坂建設様のシラス採取場をお借りして、緊急消防援助隊員33人による救助救出訓練を実施しました。

これは、近年日本各地で大規模な土砂災害が頻発していることから、土砂災害現場での連携強化と救助活動能力の向上を図る目的で実施したものです。

当日は、実際の災害現場に近い状況下で訓練ができ、大変有意義な訓練ができました。

今回の訓練で得た「知識」と「技術」を実災害時に活かせるよう、今後も訓練を継続し、更なる救助技術の向上に努めてまいります。